

「びわ湖の日」についてのアンケート結果

県では、県内および県外(下流域)の皆様が「びわ湖の日」を知り、琵琶湖の魅力に気づき、琵琶湖(滋賀の自然)に思いを寄せ、琵琶湖と関わっていただくため、7月1日「びわ湖の日」から「山の日」までを重点期間とした取組を実施しています。

皆さまから率直なご意見をいただき、「びわ湖の日」の今後の取組の参考にさせていただくことを目的として、アンケート調査を実施しました。

★調査時期:令和5年8月

★対象者:県政モニター296人

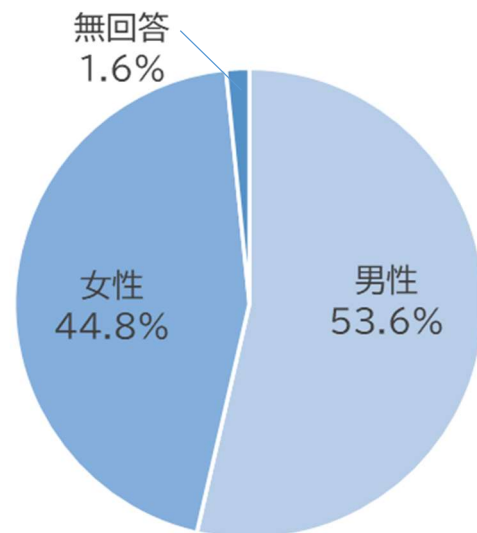
★回答数:252人(回収率85.1%)

★担当課:琵琶湖環境部 環境政策課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

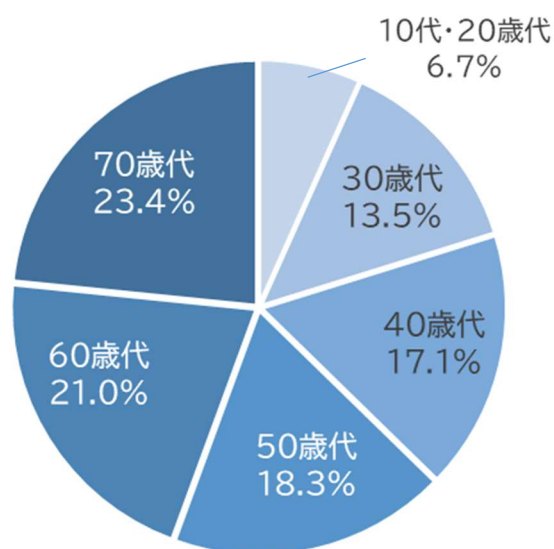
【属性】

◆性別 項目	人数	割合
男性	135	53.6%
女性	113	44.8%
無回答	4	1.6%
合計	252	100.0%



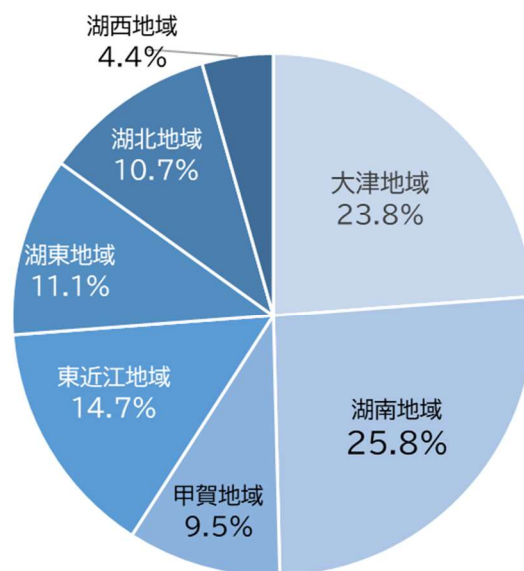
◆年代

項目	人数	割合
10・20 歳代	17	6.7%
30 歳代	34	13.5%
40 歳代	43	17.1%
50 歳代	46	18.3%
60 歳代	53	21.0%
70 歳代以上	59	23.4%
合計	252	100.0%



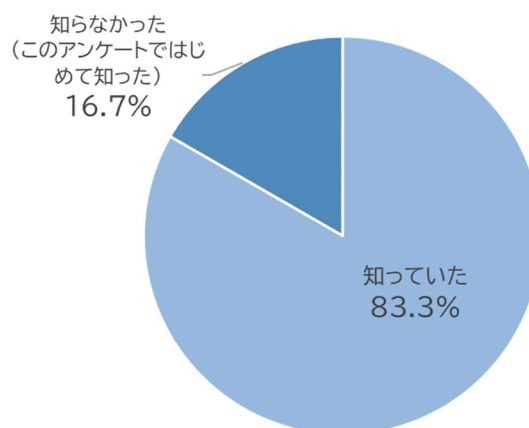
◆地域

項目	人数	割合
大津地域	60	23.8%
湖南地域	65	25.8%
甲賀地域	24	9.5%
東近江地域	37	14.7%
湖東地域	28	11.1%
湖北地域	27	10.7%
湖西地域	11	4.4%
合計	252	100.0%



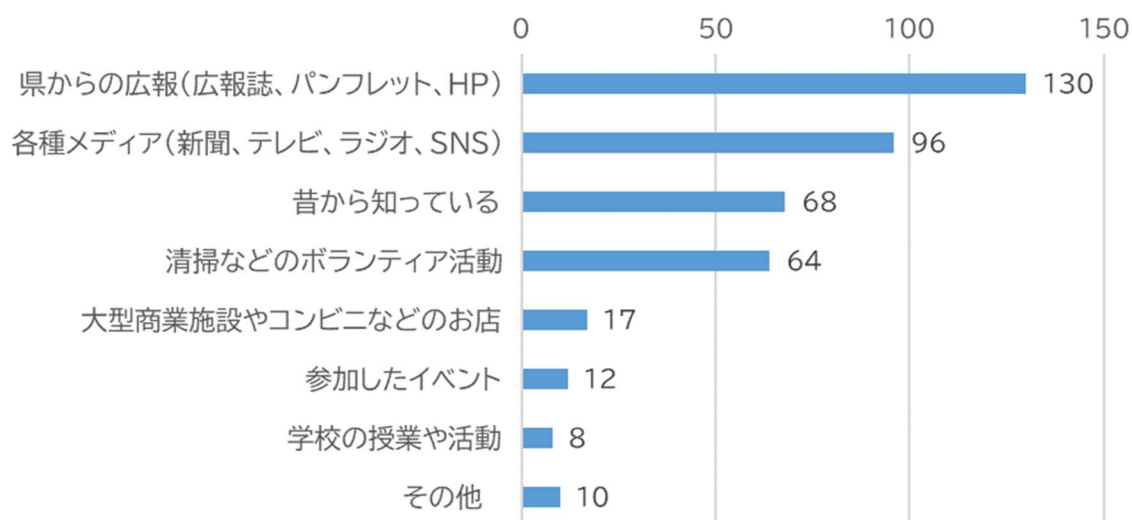
問1 7月1日が「びわ湖の日」であることを知っていましたか。(回答チェックは1つだけ n=252)

項目	人数	割合
知っていた	210	83.3%
知らなかった (このアンケートではじめて知った)	42	16.7%
合計	252	100.0%



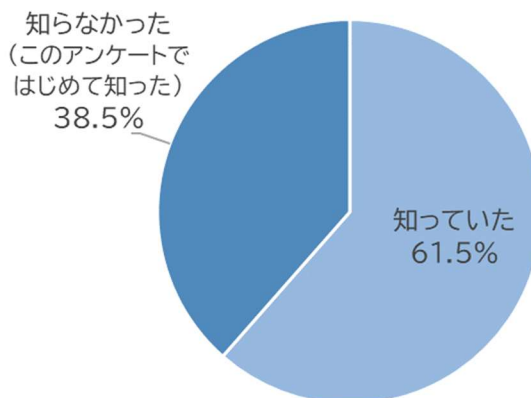
問2 問1で「知っていた」を選択された方におたずねします。「びわ湖の日」をどのようなきっかけで知りましたか。(回答チェックはいくつでも n=210)

項目	人数	割合
県からの広報(広報誌・パンフレット・ホームページ)	130	61.9%
各種メディア(新聞・テレビ・ラジオ・SNS)	96	45.7%
昔から知っている	68	32.4%
清掃などのボランティア活動	64	30.5%
大型商業施設やコンビニなどのお店	17	8.1%
参加したイベント	12	5.7%
学校の授業や活動	8	3.8%
その他	10	4.8%



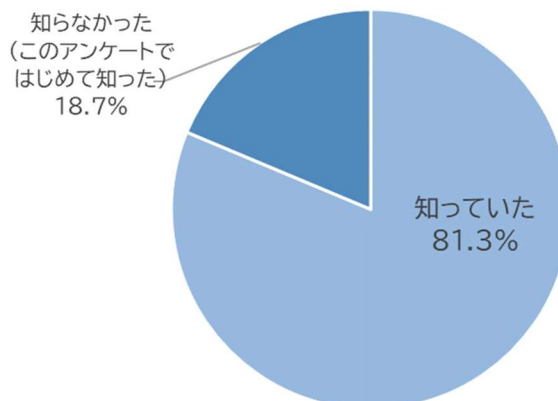
問3「びわ湖の日」は、「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」(1977年に琵琶湖で淡水赤潮が大規模に発生し、県民による石けん運動の盛り上がり等を背景に施行)が施行された日を記念して定められました。こうした背景を知っていましたか。(回答チェックは1つだけ n=252)

項目	人数	割合
知っていた	155	61.5%
知らなかった (このアンケートで はじめて知った)	97	38.5%
合計	252	100.0%



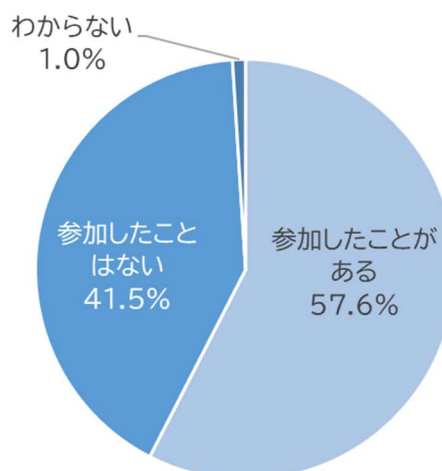
問4 「びわ湖の日」は「滋賀県環境基本条例」において、環境保全について理解と認識を深め、環境保全活動への参加意欲を高める日として定められています。これまで、「びわ湖の日」を中心に、県内一斉に清掃活動が行われてきたことを知っていましたか。(回答チェックは1つだけ n=252)

項目	人数	割合
知っていた	205	81.3%
知らなかった (このアンケートで はじめて知った)	47	18.7%
合計	252	100.0%



問5 問4で「知っていた」を選択された方におたずねします。これまで、「びわ湖の日」の一斉清掃活動(びわ湖をきれいにする運動)に参加したことがありますか。(回答チェックは1つだけ n=205)

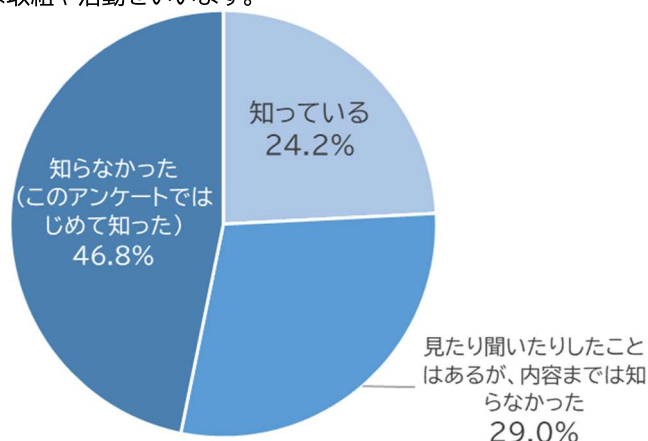
項目	人数	割合
参加したことがある	118	57.6%
参加したことはない	85	41.5%
わからない	2	1.0%
合計	205	100.1%



問6 「びわ活」(※)を知っていますか。(回答チェックは1つだけ n=252)

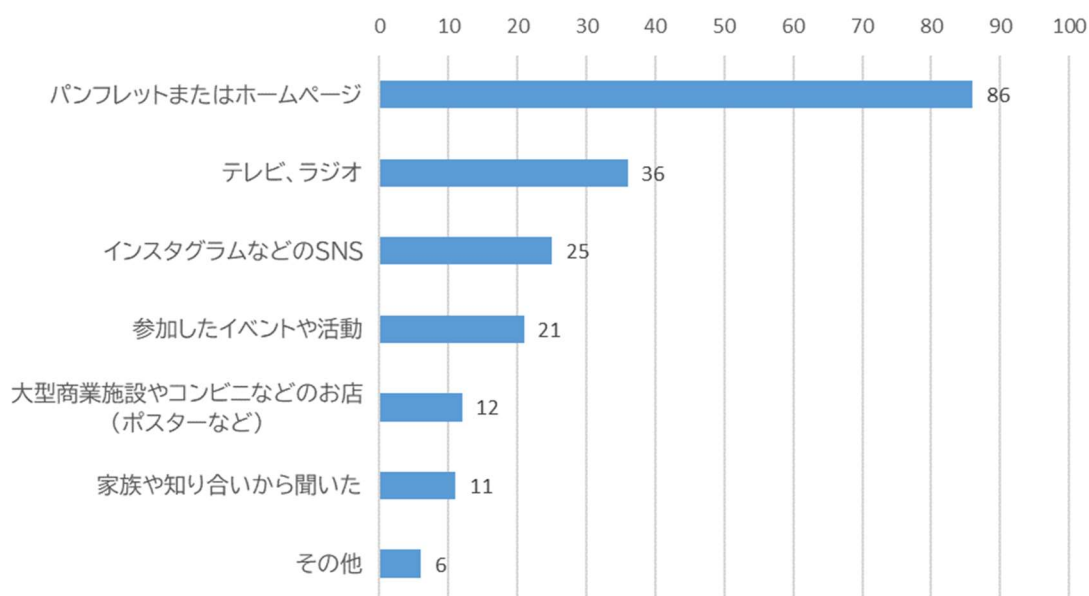
※「びわ活」とは、びわ湖の日(7月1日)から山の日(8月11日)までを重点期間とした、琵琶湖を守る、琵琶湖と暮らす、琵琶湖と親しむ、といった琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動をいいます。

項目	人数	割合
知っている	61	24.2%
見たり聞いたりしたことはあるが、内容までは知らなかった	73	29.0%
知らなかった (このアンケートではじめて知った)	118	46.8%
合計	252	100.0%



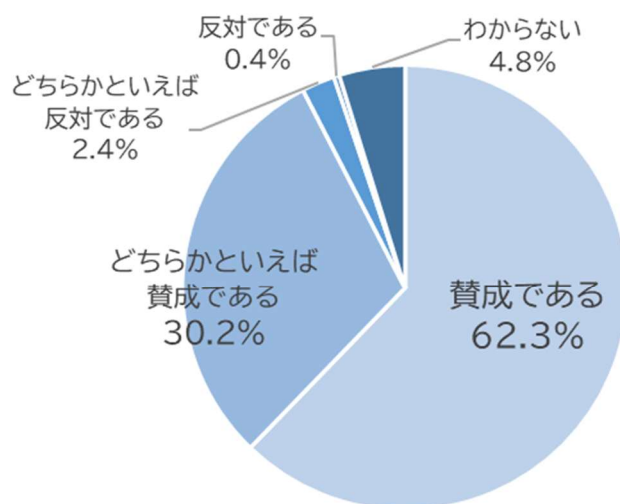
問7 問6で「知っている」「見たり聞いたりしたことはあるが、内容までは知らなかった」と回答された方におたずねします。「びわ活」をどのようなきっかけで知りましたか。(回答チェックはいくつでも n=134)

項目	人数	割合
パンフレットまたはホームページ	86	64.2%
テレビ、ラジオ	36	26.9%
インスタグラムなどのSNS	25	18.7%
参加したイベントや活動	21	15.7%
大型商業施設やコンビニなどのお店や施設(ポスターなど)	12	9.0%
家族や知り合いから聞いた	11	8.2%
その他	6	4.5%



問8 「びわ活」の重点期間(びわ湖の日(7月1日)から山の日(8月11日))を設定して、森・川・里・湖・海のつながりを意識しながら、琵琶湖に関わるさまざまな取組や活動を推進する考えについて、どのように思われますか。(回答チェックは1つだけ n=252)

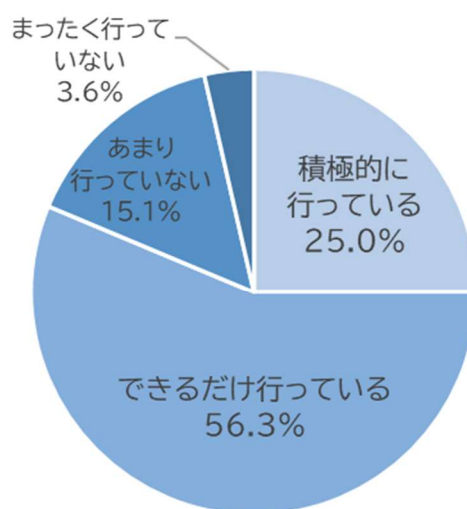
項目	人数	割合
賛成である	157	62.3%
どちらかといえば賛成である	76	30.2%
どちらかといえば反対である	6	2.4%
反対である	1	0.4%
わからない	12	4.8%
合計	252	100.1%



問9 あなたは、日頃、環境保全行動*を実施していますか。(回答チェックは1つだけ n=252)

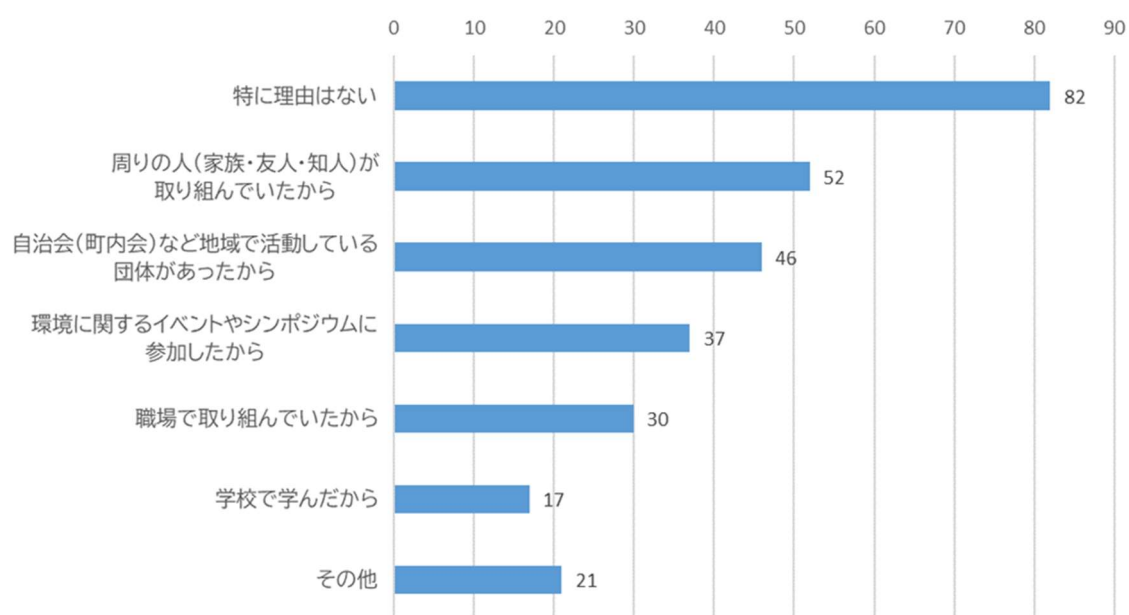
*環境保全行動…マイバッグ持参、節電、琵琶湖の清掃やヨシ刈り体験参加など、環境保全のために行う行動のこと。

項目	人数	割合
積極的に行っている	63	25.0%
できるだけ行っている	142	56.3%
あまり行っていない	38	15.1%
まったく行っていない	9	3.6%
合計	252	100.0%



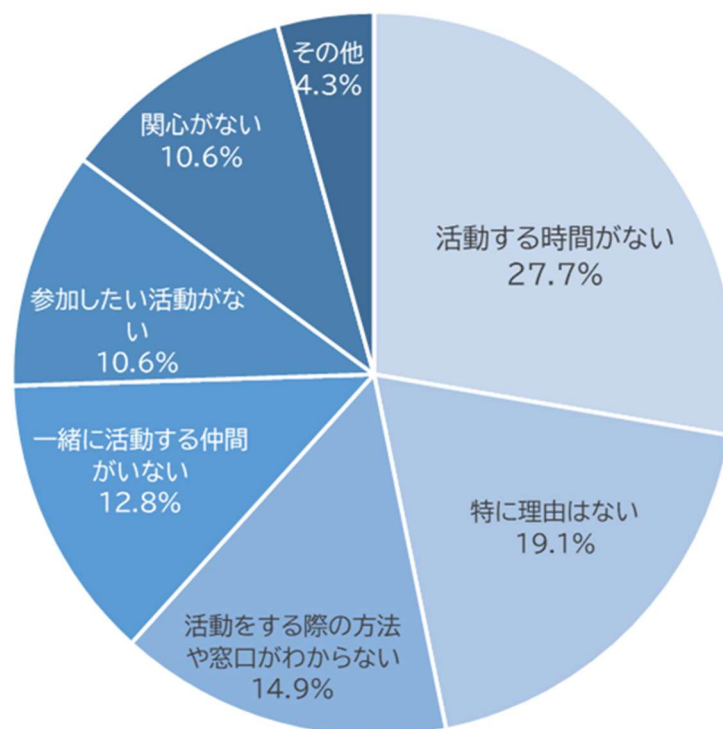
問10 問9で「積極的に行っている」「できるだけ行っている」と回答された方におたずねします。環境保全に取り組むきっかけに近い理由を教えてください。(回答チェックはいくつでも n=205)

項目	人数	割合
特に理由はない	82	40.0%
周りの人(家族・友人・知人)が取り組んでいたから	52	25.4%
自治体(町内会)など地域で活動している団体があったから	46	22.4%
環境に関するイベントやシンポジウムに参加したから	37	18.0%
職場で取り組んでいたから	30	14.6%
学校で学んだから	17	8.3%
その他	21	10.2%



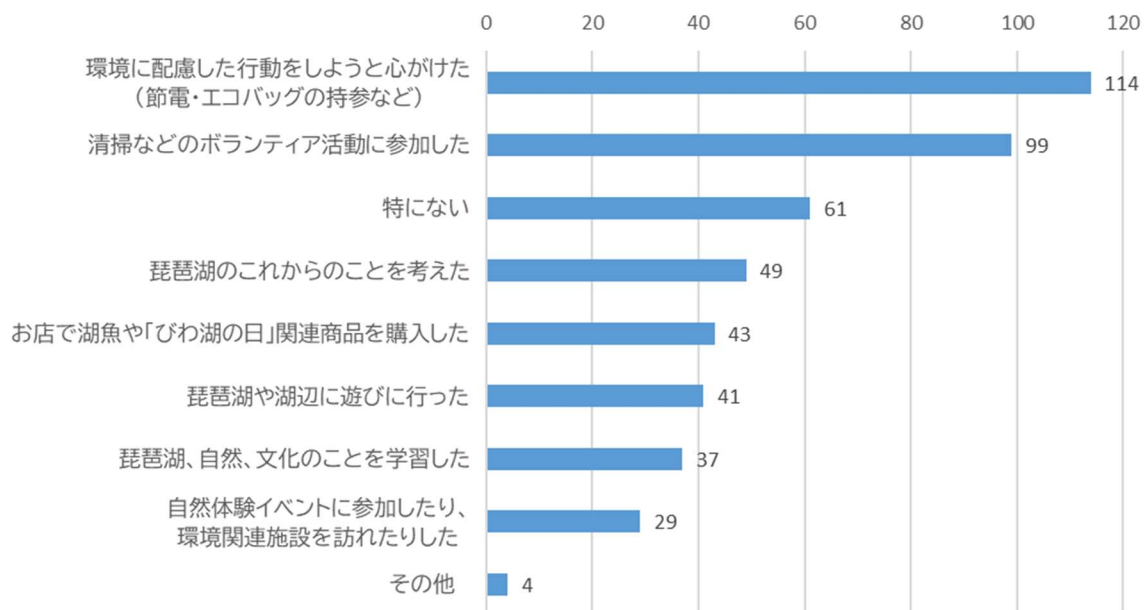
問11 問9で「あまり行っていない」「まったく行っていない」と回答された方におたずねします。環境保全に取り組んでいない理由として最も当てはまるものを教えてください。(回答チェックは1つだけ n=47)

項目	人数	割合
活動する時間がない	13	27.7%
特に理由はない	9	19.1%
活動する際の方法や相談窓口がわからない	7	14.9%
一緒に活動する仲間がいない	6	12.8%
参加したい活動がない	5	10.6%
関心がない	5	10.6%
その他	2	4.3%
合計	47	100.0%



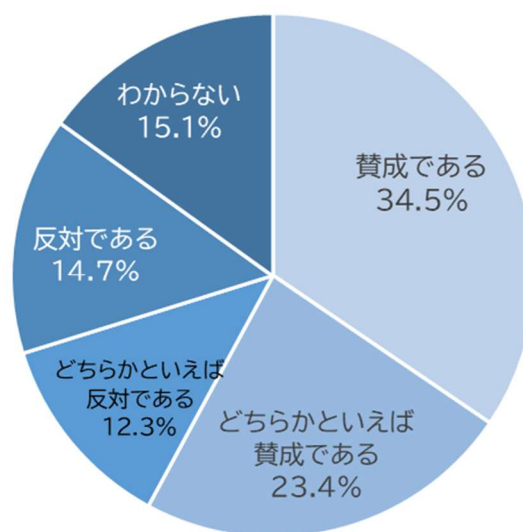
問12 今年、「びわ湖の日」や「びわ活」を意識して関わったことがあれば教えてください。
 (回答チェックはいくつでも n=252)

項目	人数	割合
環境に配慮した行動をしようと心がけた (節電・エコバッグの持参など)	114	45.2%
清掃などのボランティア活動に参加した	99	39.3%
特にない	61	24.2%
琵琶湖のこれからのことを考えた	49	19.4%
お店で湖魚や「びわ湖の日」関連商品を購入した	43	17.1%
琵琶湖や湖辺に遊びに行った	41	16.3%
琵琶湖、自然、文化のことを学習した	37	14.7%
自然体験イベントに参加したり、環境関連施設を訪れたりした	29	11.5%
その他	4	1.6%



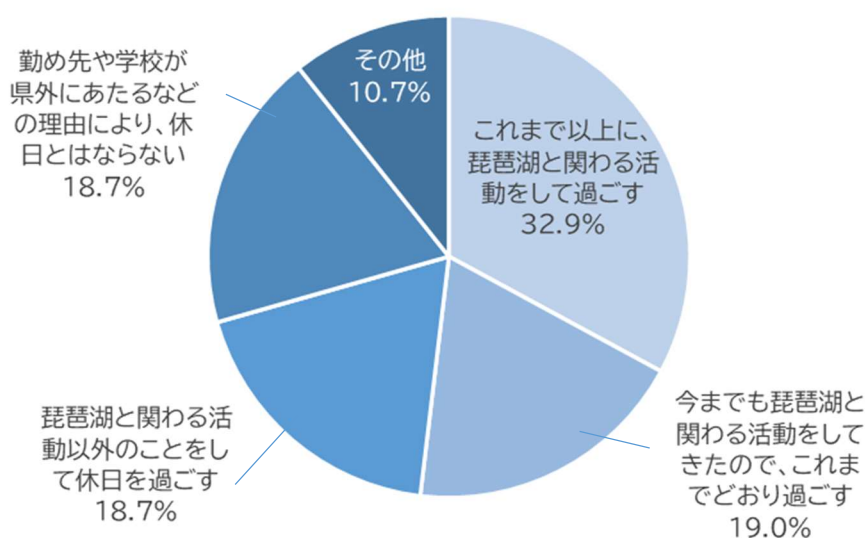
問13 7月1日「びわ湖の日」を県内において休日とすることについて、あなたはどのように思いますか。(回答チェックは1つだけ n=252)

項目	人数	割合
賛成である	87	34.5%
どちらかといえば賛成である	59	23.4%
どちらかといえば反対である	31	12.3%
反対である	37	14.7%
わからない	38	15.1%
合計	252	100.0%



問14 7月1日「びわ湖の日」が県内において休日となった場合、どのようなことをして過ごしますか。(回答チェックは1つだけ n=252)

項目	人数	割合
今までも琵琶湖と関わる活動をしてきたので、これまでどおり過ごす	83	32.9%
これまで以上に、琵琶湖と関わる活動をする	48	19.0%
琵琶湖と関わる活動以外のことをして休日を過ごす	47	18.7%
勤め先や学校が県外にあるなどの理由により、休日とはならない	47	18.7%
その他	27	10.7%
合計	252	100.0%



問15 「びわ湖の日」に関して、今後、県、事業者、民間団体等に対して期待することなどがありましたらお聞かせください。(抜粋)

- ・「びわ湖の日」を淀川水系流域の 1450 万人にアピールすることを県の担当部署に期待したい。
- ・事業者や県には高い志をもって、琵琶湖や自然環境に配慮した取り組みをしてもらいたい。
- ・県民が、琵琶湖や山々を誇りに思い、もっと関わりを持つようなイベントやボランティア活動に参加するように、行政等が企画して欲しい。
- ・びわ湖の日を通して湖岸だけでなく、もっと沢山の県民が清掃活動に積極的に参加出来るような啓蒙活動やイベントを企画してほしい。
- ・滋賀の企業や学校も参加しやすいイベントなどを開催し、参加することでびわ湖に触れられるのではないかと思う。
- ・民間企業の参加を今まで以上に呼びかけて欲しい。
- ・清掃以外にも、琵琶湖のためにできる取り組みを1日だけ県下一斉にしてみる企画を立て推進してほしい。
- ・びわ湖に親しめるように、企画に参加するとびわ湖産の商品が特典購入できるような仕組みができるとよいと思う。
- ・多様な活動や活動支援を発信いただければと思う。
- ・学校でびわ湖の日は何かイベントをするべきだと思う。県民がそろってびわ湖を大切にするために1年に1回しっかりと考えるようにする一日となればよいと思う。
- ・学校等で、琵琶湖に限らず地域を綺麗にするなどできる事から取り組み、それが琵琶湖のためでもあるということを示していき必要があると思う。
- ・PR 動画をテレビの CM で流せば県外の方も琵琶湖に親しみを感じると思う。
- ・県民一人一人が自覚をもって「びわ湖の日」を意識できるように、広報や地元放送局を通じてPRすべきだと思う。
- ・更なる広報(広報紙、ホームページ等)媒体を検討して頂きたい。例えばマスメディアを巻き込んだ知名人参加のイベントの企画等。
- ・びわ湖の日を通じて全国に滋賀を発信してほしい。
- ・びわ湖の日を休日にとともに、県や県下の企業などが琵琶湖や環境の情報を広めれば、琵琶湖に関する活動をする人も多くなると思う。
- ・びわ湖の日を休日にして、みんなで湖岸や河川、水路の清掃、外来生物の駆除をしたら良いと思う。
- ・琵琶湖の日の行事は現状でも十分だと思うので、365 日びわ湖についての意識を高める活動と情報提供に期待したい。
- ・滋賀県民にとって、まさにマザーレイクであるので、より愛着を持つように仕向けてほしい。